

ぼくたちの日本再興戦略

CARAVAN JAPAN co.,Inc



グローバルな場を、ここCARAVANから。

創業者プロフィール



近藤 佑太朗 / 株式会社 CARAVAN JAPAN 代表取締役

1994年 11月26日 生まれ 23歳

幼少期をルーマニアで過ごす。大学1年の夏に国際系の学生団体 NEIGHBORを創設。

訪日外国人向けのツアープロデューサーも行う(Cool Tokyo Tour)。

浅草の呉服屋やマリオカートの事業社と提携し、50ヶ国 400人の訪日外国人にサービスを提供。

またクロアチアのビジネススクールで半年間観光学と経営学を勉強。

帰国後、株式会社 The GuestでHoteling事業部を立ち上げ、4ヶ月で月商440万円を売り上げる。

その後2016年10月からは株式会社 シェアチケットの立ち上げに携わる。

2017年2月に株式会社 CARAVAN JAPANを創業。代表取締役に就任。

伊豆大島初のインバウンド向けの宿泊施設をオープン。

地域の方々と協力しながらグローバルの場をオフラインで構築中。

また2018年は六本木にコンセプトシェアハウス、そして福島に宿泊施設を拡大。日本を多様化させるべく、日々邁進中



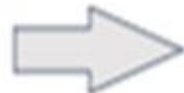
ビジョン



日本を多様化させたい

つくりたい世界観 - どのようにして世界を良くしたいか -

日本の地方が、衰退する原因



境界線の外側に優しくなれない地域コミュニティ

"Ex,人口減少/少子高齢化"

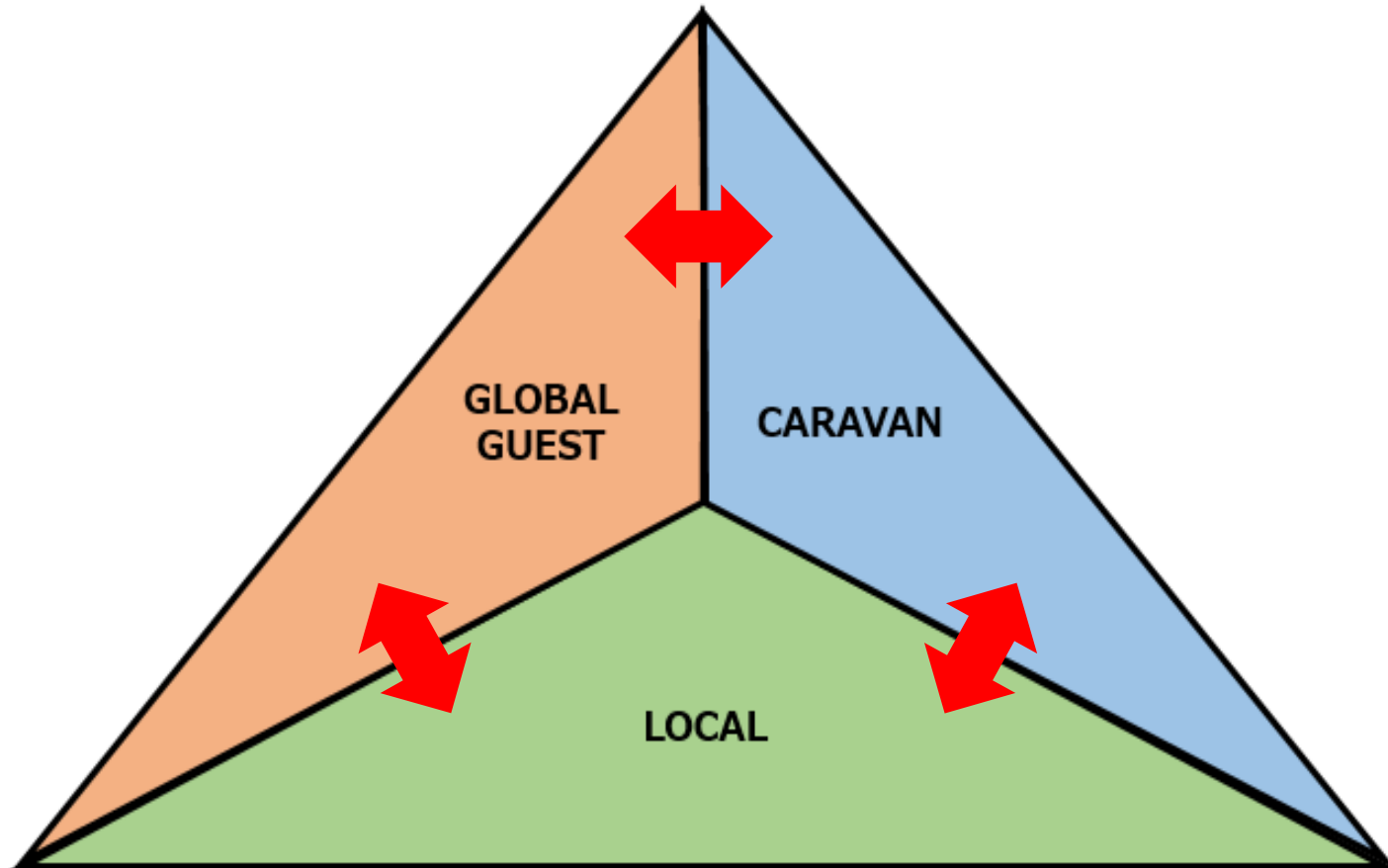


地域が多様化することにより、

外国人を含む移住者が地域に適用するのではなく、
一人一人がより自由で**理想のライフスタイル**を
送れる**21世紀のコミュニティ社会**になる



三方全てが共創関係を持つ事業を展開する



運営概要

会社名
株式会社 CARAVAN JAPAN

設立日
2017年 1月27日

所在地
東京都大島町岡田10番地

資本金
4,000,000円

代表取締役
近藤 佑太郎

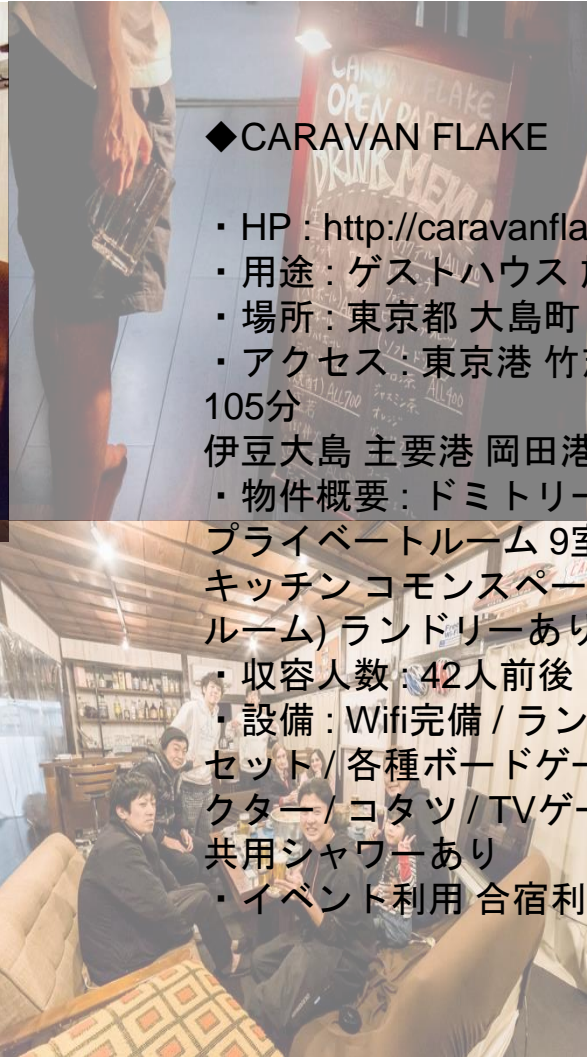
従業員数
2名(運営インターン生12名)

主な事業内容
宿泊事業/飲食事業
:人材育成事業



CARAVAN FLAKE

伊豆大島に誕生した”多様化した空間”



◆ CARAVAN FLAKE

- ・ HP : <http://caravanflake.com/>
- ・ 用途 : ゲストハウス 旅館業 簡易宿所取得
- ・ 場所 : 東京都 大島町 岡田10番地
- ・ アクセス : 東京港 竹芝桟橋(浜松町駅)より高速船で105分
伊豆大島 主要港 岡田港より徒歩12分 車3分
- ・ 物件概要 : ドミトリー 8ベッド ¥3500から
プライベートルーム 9室 ¥5500から
キッチン コモンスペース ガレージ(アクティビティールーム) ランドリーあり
- ・ 収容人数 : 42人前後
- ・ 設備 : Wifi完備 / ランドリー / レンタルバイク / BBQセット / 各種ボードゲーム / ホワイトボード / プロジェクター / コタツ / TVゲーム / 電子レンジ / 共用冷蔵庫 / 共用シャワーあり
- ・ イベント利用 合宿利用 歓迎

旅館再生事業 予約サイト作成及び登録

高齢化した民宿経営者・旅館経営者向けのコンサルティング



CARAVAN CANVAS

新卒限定のシェアハウス～2040年にイノベーションをここから起こす～



【CARAVAN CANVAS】

- ・ 賃料： ¥68,000～ ¥78,000（別途共益費）
- ・ 部屋内容： 個室6～8畳 / バストイレ共用 / コモンスペースあり
- ・ エリア： 赤坂・六本木・乃木坂
- ・ アクセス： 赤坂駅 徒歩6分 / 六本木駅 徒歩12分 / 六本木一丁目駅 徒歩7分
- ・ 入居条件： 新卒3年目以内 一部学生可
- ・ 物件概要： 木造2階建： 個室9室 / トイレ2室 / バス / リビング / 自転車スペースあり
- ・ 設備： コモンスペース有 / コンロ2個 / Wifi完備 / 全室完全個室 / 洗濯機乾燥機完備 / 全室TV冷暖房完備 / 全個室カードキー付き / 女性管理人 / 家具付き
- ・ 最低契約： 6ヶ月～
- ・ 更新料なし 敷金礼金なし
- ・ 初期費用： 別途家賃1ヶ月分(火災保険/家具リース/登録費等)
- ・ 不定期でハウスパーティーやイベントあり

CARAVAN STORY

伊豆大島 ゲストハウス発 『人と旅が交わる』 オウンドメディア



大島高校とのコラボ授業

2学期『ビジネス基礎』を大学生と行う

平成29年度 月曜5、6限 選択必修「ビジネス基礎」
そこで“大島のリソースを使ってソーシャルビジネスを創出せよ”という課題でワークショップを全14回行います！高校生3人×大学生2人のチームを作成し毎週ディスカッションしていきます。

【概要】

月曜 5、6限 「ビジネス基礎」

必要人数：大学生4人（2チーム 各2人）

内容：大島の資源を利用しビジネスを創造せよ！

【期待できる効果】

大学生と同じ目線で大学レベルのディスカッションができる。チームのため共通の目標ができ、学びも大きい。発表会では地元の方を招いて半年間の成果を発表します！



定住促進事業

若者100人に伊豆大島で移住 & 仕事体験



Step1

観光客は移住希望者になり得ない現状と問題点
「見て終わり」、「遊んで終わり」、
そこから先にいかない



Step2

観光客が移住希望者になる要素
「暮らし体験」・「現地人との交流」
の2つを取り入れることで、移住
希望者に進化すると考える



Step3

年間100人の学生が伊豆大島で
仕事体験することにより、確実に
伊豆大島の生活を感じられる



組織

最終意思決定者



計画

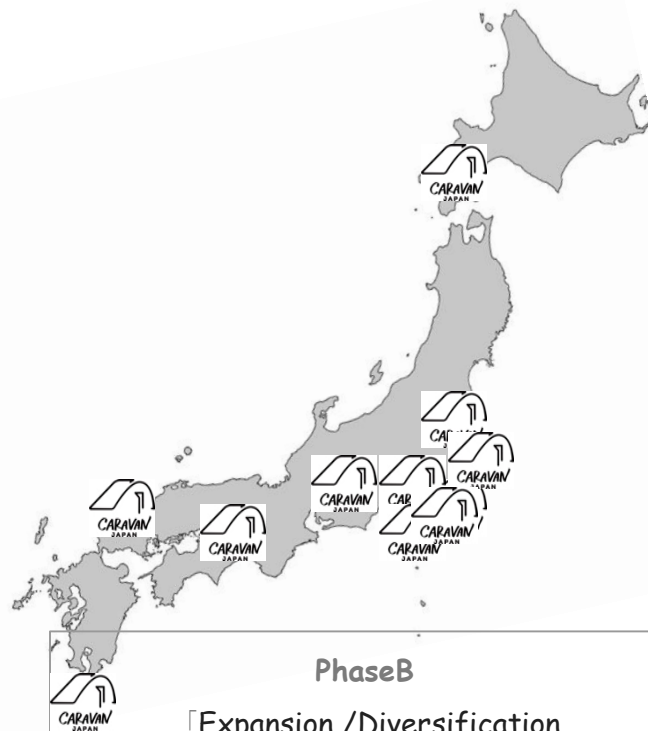
ゲストハウス

ENGLISH COLLEGE

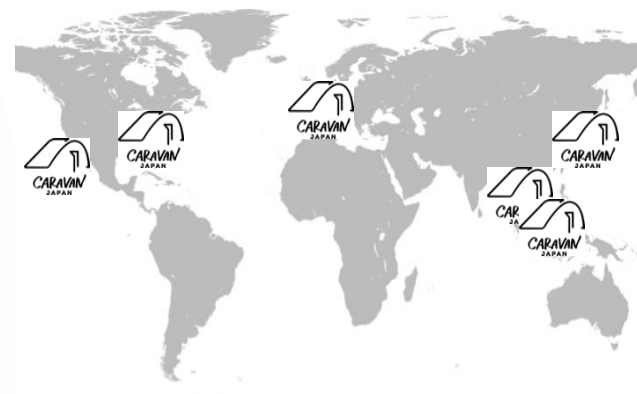
旅館コンサル



PhaseA
「Establish in Izu Oshima」
Until 2018,3




PhaseB
「Expansion /Diversification
in Japan」
Until 2020
Domestic 10 Bases



PhaseC
「Hello World」
From 2021

実現したい未来(クロージング)

- 
- ① 地元の金融機関の永続的な活用
 - ② 多様化した場がキーポイント